



# 地域安全ニュース

## くらま

No.398  
発行所  
今治地区防犯協会  
今治警察署  
☎.34-0110  
FAX 31-7001

### 全国地域安全運動

期間:平成21年10月11日～10月20日

警察では、防犯協会、関係機関・団体や地域のボランティアの皆さんと一体となって、期間を定めて地域安全運動を強化するとともに、相互の連携の一層の緊密化を図ることにより、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、全国一斉に地域安全運動を実施します。



### ～みんなで作ろう安心の街～

#### 運動の重点

- 子どもと女性の犯罪被害防止
- 住宅を対象とする侵入犯罪の防止
- 振り込め詐欺の被害防止
- ひったくり及び乗り物盗の防止

子どもの登下校時にあわせて、散歩をするなど普段の生活の中で子ども達を見守りましょう。

女性の暗い夜道の歩行は危険です。できる限り明るいところを選んで歩きましょう。



家を空ける時は、短時間でも鍵かけ[ワンドア・ツーロック]を励行し、隣近所にひと声かけるなどしましょう。不審者を見かけたら、「何か御用ですか？」などと声をかけましょう。

近所に目を配って、自分たちの街を守りましょう。



### 波方校区青パト出発式を行いました。



平成21年9月7日(月)の『防犯の日』に、波方小学校にて平成21年度波方小学校見回り隊連絡会が行われました。

波方小学校区内にある各ボランティア団体の方やPTA、教員が集まり、1学期の活動報告や意見交換が行われ、「地域の防犯は地域で守ろう」と協力し合いながら積極的にパトロールを行っていこうという決意を新たにしました。



見回り隊連絡会



見回り隊連絡会の後、児童の前で青パト出発式を行いました。児童から「よろしくお願ひします。」という声もらい、低学年の下校にあわせて通学路に立ち見守ったり、青色回転灯付自動車による下校パトロールを行いました。



青パト隊出発式





# けん銃110番報奨制度

これは、実名・匿名を問わず、あなたの情報により銃器等が押収され、かつ被疑者が検挙された時、状況に応じて報奨金が支払われる制度で、けん銃が1丁押収された場合につき10万円が目安となっています。

## ◇通報の受付

(全国共通フリーダイヤル番号)



# 0120-10-3774

- ◎ 「けん銃を見た！」
- ◎ 「けん銃を持っている人を知っている！」
- ◎ 「インターネットでけん銃が売買されている！」



このようなけん銃に関する情報をお寄せください。

## 『旧軍用けん銃が眠っていませんか？』

- ・子ども達もてあそんで思わぬ事故につながったり、盗まれて犯罪に使用されたりする危険性があります。
- ・大事な形見や遺品であっても、所持することは法律で禁止されています。



## 『自首減免制度について』

- けん銃を所持することは罪となります。
- ・「隠していたけん銃を処分したい！」
  - ・「預かった荷物からけん銃が出てきた！」
- など、すすんで警察に提出すれば、これらの罪は軽減又は免除されます。



けん銃に関する情報は、  
今治警察署・交番・駐在所  
又は、

**0120-10-3774**  
まで

# 事故のない楽しい秋祭り

実りの秋となり、各地では「秋祭り」が催されます。しかし、楽しいはずの秋祭りで毎年痛ましい事故が発生しています。

特に次のことに注意して、事故のない楽しい秋祭りにしましょう。



## 《見物する人へ》

- ◎混雑する場所では、押し合ったり、列に割り込まないようにしましょう
- ◎子ども連れの方は、迷子にならないよう、しっかりと手をつなぎましょう。
- ◎警察官や交通指導員等の行う、現場の交通規制に従いましょう。



## こころの芽

被害少年サポーター  
日浅 正恵

## 『共感性豊かに育つ』

他人の思いを自分のことのように感じることでできる人は、共感性豊かな人です。

他人を傷つけることを避けようとするのは、傷ついた人の痛みや怒り、その家族の悲しみを想像でき、自分のことのように感じるからできます。

子どもの共感性はどのようにすれば育つのでしょうか。

共感性は、身近な人が共感性を持って生活している姿を見て、それを自分の行動の中に取り入れるといいます。

まず、幼い頃から、自分に対して、親が共感性を持って理解してくれた積み重ねが、共感性を育てる基礎となります。そして、親が、小さな生き物の命を慈しみ、隣近所の不幸や遠方の災害などに心を痛み、同情する姿を見せることです。その姿を見習った子どもは、共感性豊かに育っていきます。